

市島地域市立小学校統合準備委員会
第14回 吉見・鴨庄・三輪地域部会 次第

日時：令和5年11月7日（火）
19時30分～

場所：ライフピアいちじま研修室

1 開 会

2 前回（第13回）会議録の確認

- ・資料1 前回会議録

3 報告・協議事項

- (1) 校名募集の応募状況（10月27日現在）・・・応募用紙90件、オンライン9件
- (2) 校歌歌詞、校章デザインについて
 - ・資料2 校歌歌詞募集要項
 - ・資料3 校章デザイン募集要項
- (3) 校歌作曲について
- (4) アフタースクールの方針について
 - ・資料4 吉見小・三輪小の統合後におけるアフタースクールに係る方針（案）
- (5) 三輪小学校区児童の通学支援について
 - ・資料5 吉見小・三輪小統合に係る通学支援について

4 次回日程

月 日
19時30分～ ライフピアいちじま研修室

5 閉 会

会議記録

令和 5 年 9 月 22 日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第 13 回 吉見・鴨庄・三輪地域部会
- 日時 令和 5 年 9 月 21 日（木）19:30～20:20
- 場所 ライフピアいちじま 研修室
- 出席者 委員：坂谷 高義、木寺 章、由良 英樹、高見 忠寿、松本 和樹
吉井 公乃、宇佐美 大介、高橋 麻美、岸本 菜実
内田 順子、芦田 繁昭、田野 悟
(欠席委員：湊上 利美)
教育総務課：足立課長、塩見副課長、船越係長、河南
学校教育課：小森副課長

1 報告・協議事項

(1) 校名募集の応募状況について

事務局より 9 月 14 日現在の応募状況を報告した。

<協議意見>

委員：応募数が少ないように思う。鴨庄地区自治振興会も度々無線で放送しているので、市の放送回数を増やしてほしい。

委員：吉見・鴨庄の両自治振興会と相談して、応募用紙を各戸に配布した。また、運動会が終われば、家族で考える課題として啓発していきたいと思う。美和地区自治振興会長に相談して、美和地区にもおいても全戸配布いただいている。

(2) 校歌歌詞、校章デザイン、校歌作曲について

校歌歌詞、校章デザインについては公募を実施することが決定された。募集要項（案）を一部見直し、次回部会で内容について再度協議を行う。

校歌作曲については、複数名の候補者が挙げた。候補者の経歴などを踏まえ、詳細については引き続き協議を行うこととなった。

<協議意見>

○校歌歌詞、校章デザインについて

委員：参考資料 3 について、現在の吉見小学校と三輪小学校の校歌歌詞及び校章デザインが記載されているが、今回の統合は 3 つの地域が 1 つになるという意味を持つことから、旧鴨庄小学校の校歌歌詞と校章デザインも記載してほしい。

→事務局：ご意見のとおり、旧鴨庄小学校の校歌歌詞、校章デザインも記載する。

委員：校歌歌詞について、児童の意見を集約することは難しいか。

委員：竹田・前山統合小学校の公募では、児童の応募も複数あったと聞いている。学校で取り組まれたのか。

→事務局：竹田・前山統合小学校の場合、各学校において公募のことを周知されたのではないかと推測する。

委員：児童が校歌の歌詞すべてを考えるのは難しいと思う。ワードだけでも歌詞に組み込まれたらよいと思う。

委員：選考方法にも関わるので難しいかもしれないが、検討できるか相談だと思う。

委員：委託する場合の予算はどの程度か？

→事務局：いずれも10万円の予算となる。

委員：予算10万円では実質的に委託は難しいと思うので公募になると思う。

委員：校章デザインの応募要項は単色での応募とあるが、色は使わないのか。

→事務局：一つの色であれば使っていただいてよい。竹田・前山統合小学校の場合は、校章のカラー色は、学校や著作者と相談して決めた。実際のデザイン選考においては、白黒印刷で選考いただいた。

事務局：校歌歌詞、校章デザインの募集要項（案）について、旧鴨庄小学校の内容を踏まえて見直していきたい。

○校歌作曲について

委員：Aさん、Bさんを候補者として挙げる。

委員：Cさんを候補者として挙げる。

(3) 吉見小学校増築及び改修工事（案）について

事務局より工事の概要を説明した。

- ・令和8年度統合時は、普通教室が3教室不足すると見込んでおり、令和8年度以降、児童数は減少傾向にあるものの、転入等による児童の増加も考慮し、増築及び改修工事により普通教室を4教室確保する。（増築により2教室確保し、改修により2教室確保する。）
- ・また、別室登校児童の居場所として少人数教室を1教室確保する。
- ・増築場所については、児童の安全面や動線等の観点から、校門や駐車場など複数の場所を検討した結果、グラウンドでの増築が最も適当であると考えている。
- ・校舎の改修については、家庭科準備室を少人数教室に改修し、図書室とコンピューター室をそれぞれ普通教室に改修する。また、職員室・印刷室・放送室を1つの職員室に改修する。
- ・詳細な内容については、工事の設計業者が決まり次第調整していく。

<協議意見>

委員：運動場に増築することで、小学校運動場の必要面積に問題ないのか。

→事務局：文科省の基準で、1～240人以下の児童数の場合、2,400㎡が下限となる（現在の吉見小学校の運動場面積は5,571㎡）。市道側の遊具等を撤去し、体育館側に遊具を新設することで、できるだけ運動場が狭くならないような配置を考えていきたい。

委員：増築棟の面積は何㎡か？

→事務局：増築棟（2教室分）の建築面積は約200㎡を予定している。どういう校舎の配置になるのかによっても面積は変わる。また、200㎡に建築の基礎部分の面積は含まれていない。

委員：運動場のトラックも市道側に移動することになるのか。

→事務局：トラックもかき直して、市道側に移動になると思う。

委員：体育館の前に遊具が設置された場合、バックネットはどうなるのか。

→事務局：バックネットは新設せず、撤去の方向で考えている。本日、その方向性について少年野球の関係者の方に話をさせていただいた。

(4) 今後の協議・調整事項について
事務局より説明

(5) その他
意見なし

2 次回日程

令和5年11月7日(火) ライフピアいちじま 19時30分～

吉見・三輪統合小学校 校歌歌詞募集要項（案）

令和5年4月1日に丹波市立吉見小学校と丹波市立鴨庄小学校が統合し、丹波市立吉見小学校が開校しました（校名は、「吉見小学校」）。今回、令和8年4月1日に、丹波市立吉見小学校と丹波市立三輪小学校の2校が統合し、新たな市立小学校が開校する予定です。

新小学校の開校にあたり、未来に輝く、魅力あふれる新小学校にふさわしい校歌を作りたいとの願いから、「校歌の歌詞」を下記の通り募集します。

1 応募資格

どなたでも応募できます。ただし、個人での応募のみとします。

2 募集内容

吉見・三輪統合小学校校歌の「歌詞」

※新小学校名は「丹波市立〇〇小学校」となる予定です。

3 応募作品に盛り込んでほしい点

- (1) 外国語などを多用せず、児童が理解しやすい歌詞
- (2) 吉見・鴨庄・美和地域の自然、文化及び歴史などがイメージできる歌詞
- (3) 児童に夢や未来への希望が伝わるような明るい印象の歌詞
- (4) 児童の成長及び学校での教育に期待が込められている歌詞
- (5) 「〇〇小学校」又は「〇〇」の文字を含む歌詞（〇〇は新校名）

4 賞金

入選作品（1作品）10万円

5 応募要領

- (1) 応募作品は、未発表かつ自作（他の著作権に触れない）歌詞に限ります。
- (2) 原則として指定の応募用紙を使用し、直接提出、郵送または電子メールで応募してください。

※応募用紙は、丹波市教育委員会、丹波市役所・各支所、吉見小学校、三輪小学校、竹田小学校、前山小学校、市島中学校に備え付けています。また、丹波市ホームページ（<https://www.city.tamba.lg.jp/>）からでもダウンロードできます。

- (3) 応募用紙がない人は、A4判白紙の上部に「校歌の歌詞」、その下に「自由記述欄（歌詞に込められた思いなど）」、「住所・氏名・生年月日・職業・電話番号」を記入のうえ提出してください。

- (4) 郵送の場合、封筒の表面に「吉見・三輪統合小学校の校歌歌詞応募」と明記してください。
- (5) 応募に係る経費は応募者の負担とし、応募作品は返却しません。
- (6) 応募点数はお一人につき1作品に限ります。
- (7) 応募作品の提出方法は次のとおりとします。
 - ① 直接提出 丹波市教育委員会教育部教育総務課学校統合準備係
 - ② 郵送 〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川 1110 番地
丹波市教育委員会教育部教育総務課学校統合準備係
 - ③ 電子メール school-song@city.tamba.lg.jp (変更の可能性あり)

6 募集期間

令和○年○月○日 (○) ~○月○日 (○) ※必着

7 発表

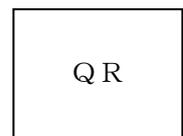
令和○年○月頃

8 選考方法、その他

- (1) 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会において入選作品1点を選考し、丹波市教育委員会で決定します。
- (2) 吉見・三輪統合小学校校歌の曲は、別方法により選定いたします。
- (3) 入選作品の応募者には直接ご連絡するとともに丹波市広報紙等に掲載します。
- (4) 校歌の応募及び制定によって発生する著作権等一切の権利は丹波市教育委員会に帰属するものとします。
- (5) 住所・氏名・電話番号などの個人情報とは今回の募集目的以外には使用しません。
- (6) 応募作品の著作権などについて、第三者から異議申立、苦情などがあつた場合は、費用負担などを含め、応募者の責任で対応するものとします。
- (7) 入選作品の一部を丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会又は丹波市教育委員会において修正することがあります。(修正する場合は、応募者と事前協議いたします)
- (8) 吉見小学校、三輪小学校、**旧鴨庄小学校**の校歌は別添のとおりです。

9 問い合わせ先

丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会事務局
(丹波市教育委員会教育部教育総務課内)
〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川 1110 番地
TEL 0795-70-0810 (直通) FAX 0795-70-0814



HP (掲載ページ) の
QR コードはこちら

吉見・三輪統合小学校「校歌歌詞」応募用紙（案）

受付番号： _____

- 1 校歌の歌詞（2番又は3番まで記載し、漢字にはふりがなを付けてください。）

--

- 2 自由記述欄（歌詞に込められた思いなどをご記入ください）

--

- 3 応募者

ふりがな		
氏名		
住所	〒	生年月日
		職業（学生の場合は学校名）
電話		

吉見小学校

校歌

作詞 余田 正
作曲 海老 京一

一、世界につづく 青い空
丹波小富士と むかい合い
のぞみは高く 清らかに
のびるは 吉見 吉見小学校
われらはみんな 元気な子

二、こだまはずむ えびす山
ひかりの束の 風のにり
たのしい日々を 春秋を
そだつは 吉見 吉見小学校
われらはみんな 元気な子

三、みのりは豊か この大地
とぎれぬ流れ 由良の川
こころのまこと くみ合うて
すすむは 吉見 吉見小学校
われらはみんな 元気な子

三輪小学校

校歌

作詞 植木 いはを
作曲 橋本 喬雄

一、みどりすがしい 五大山
はるかに仰ぐ この窓に
希望の泉 くみあげて
楽しく今日も 学びゆく
ほくは わたしは 三輪小学校の
明るく強い よい子です

二、流れゆたかな 美和川の
せせらぎ真澄む この庭に
仲良くとともに 手をくんで
ほがらに明日へ 伸びてゆく
ほくは わたしは 三輪小学校の
明るく強い よい子です

旧鴨庄小学校

校歌

作詞 植木 孝之助
作曲 川口 市五郎

一、史にもしるき この郷の
教えの庭に 風かおり
芽ぐむ若木の すくよかに
伸びゆく力 たゆみなく
もとむる道の はるかなる
おお鴨ノ庄 わが母校

二、大空高く 妙高の
ゆるがぬ姿 青雲をよび
明燈の峰 霧晴れて
明るき窓に 清新の
調べもたかき 夢むすぶ
おお鴨ノ庄 わが母校

三、ゆかりも深き 神池の
つきぬ情を 身にしめて
学びの園に 友がきと
むつび励みて うるわしき
実をば結ばん ほまれある
おお鴨ノ庄 わが母校

吉見・三輪統合小学校 校章デザイン募集要項（案）

令和5年4月1日に丹波市立吉見小学校と丹波市立鴨庄小学校が統合し、丹波市立吉見小学校が開校しました（校名は、「吉見小学校」）。今回、令和8年4月1日に、丹波市立吉見小学校と丹波市立三輪小学校の2校が統合し、新たな市立小学校が開校する予定です。

新小学校の開校にあたり、未来に輝く、魅力あふれる新小学校にふさわしい校章を作成し、学校のシンボルにしたいとの願いから、「校章デザイン」を下記の通り募集します。

1 応募資格

どなたでも応募できます。ただし、個人での応募のみとします。

2 募集内容

吉見・三輪統合小学校の「校章デザイン」

※新小学校名は「丹波市立〇〇（〇〇）小学校」となる予定です。

3 応募作品に盛り込んでほしい点

- (1) 児童や地域の人たちにとって親しみやすい校章
- (2) 児童の成長及び学校での教育に期待が込められている校章
- (3) 学校のシンボルとして、様々な場面で活用しやすい校章

4 賞金

入選作品（1作品）10万円

5 応募要領

- (1) 応募作品は、未発表かつ自作（他の著作権に触れない）デザインに限ります。原則として指定の応募用紙を使用し、直接提出、郵送または電子メールで応募してください。

※応募用紙は、丹波市教育委員会、丹波市役所・各支所、吉見小学校、三輪小学校、竹田小学校、前山小学校、市島中学校に備え付けています。また、丹波市ホームページ (<https://www.city.tamba.lg.jp/>) からでもダウンロードできます。

- (2) 応募用紙がない方は、A4判白紙の上部に「校章のデザイン」、その下に「デザインの趣旨（100字程度）」、「自由記述欄（校章に寄せた思いなど）」、最下部に「住所・氏名・生年月日・職業・電話番号」を記入してください。

- (3) 単色での応募とします。ただし、統合準備委員会又は教育委員会で色

の変更を行う可能性があります。なお、グラデーション（ボカシ・濃淡）は不可とします。

- (4) 郵送の場合、封筒の表面には「吉見・三輪統合小学校校章デザイン応募」と明記してください。
- (5) 応募に係る経費は応募者の負担とし、応募作品は返却いたしません。
- (6) 応募点数に制限はありませんが、応募用紙1枚につき1作品とします。
- (7) 応募作品の提出方法は次のとおりとします。
 - ①直接提出 丹波市教育委員会教育部教育総務課学校統合準備係
 - ②郵送 〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川 1110 番地
丹波市教育委員会教育部教育総務課学校統合準備係
 - ③メール school-emblem@city.tamba.lg.jp（変更の可能性あり）

6 募集期間

令和○年○月○日（○）～○月○日（○）※必着

7 発表

令和○年○月頃

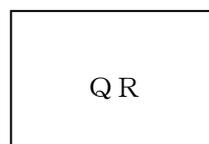
8 選考方法、その他

- (1) 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会において入選作品1点を選考し、丹波市教育委員会で決定します。
- (2) 入選作品の応募者には直接ご連絡するとともに丹波市広報紙等に掲載します。
- (3) 校章の応募及び制定によって発生する著作権等一切の権利は丹波市教育委員会に帰属するものとします。
- (4) 住所・氏名・電話番号などの個人情報は今回の募集目的以外には使用しません。
- (5) 応募作品の著作権などについて、第三者から異議申立、苦情などがあった場合は、費用負担などを含め、応募者の責任で対応するものとします。
- (6) 入選作品の一部を丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会又は丹波市教育委員会において修正することがあります（修正する場合は、応募者と事前協議いたします）。
- (7) 吉見小学校、三輪小学校、**旧鴨庄小学校**の校章は別添のとおりです。

9 問い合わせ先

丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会事務局
(丹波市教育委員会教育部教育総務課内)

〒669-3198 兵庫県丹波市山南町谷川 1110 番地
TEL 0795-70-0810（直通） FAX 0795-70-0814



HP（掲載ページ）の
QR コードはこちら

吉見・三輪統合小学校 校章デザイン応募用紙

受付番号： _____

1 校章のデザイン

上

下

2 デザインの趣旨（100字程度）

3 自由記述欄（校章によせる思いなどをご記入ください）

4 応募者

ふりがな		
氏名		
住所	〒	生年月日
		職業（学生の場合は学校名）
電話		

吉見小学校・三輪小学校・旧鴨庄小学校の校章デザイン

小学校	校章
吉見小学校	 The logo of Yuki Elementary School is a circular emblem. It features a central stylized 'Y' shape that resembles a mountain peak or a tree. This central element is surrounded by two concentric circles. The outermost circle has small rectangular protrusions at the top, bottom, and sides, giving it a gear-like or architectural appearance.
三輪小学校	 The logo of Sanrin Elementary School consists of three interlocking rings. Each ring is a thick black line that overlaps with the other two, forming a central triangular void. The overall shape is reminiscent of a trefoil or a stylized knot.
旧鴨庄小学校	 The logo of Old Kamazuma Elementary School is a circular emblem. It features two stylized birds, possibly ducks or geese, facing each other. In the center, between the birds, is a small circle containing the Japanese character '水' (water). The entire design is enclosed within a double-lined circular border.

吉見小・三輪小の統合後におけるアフタースクールに係る方針(案)

健康福祉部 子育て支援課

□ 丹波市内のアフタースクールの状況

- ・ 丹波市の全ての小学校区において、1小学校区につき1アフタースクールを設置し、学校周辺の施設で実施している。

※これまでの状況 (H26以降)

- (青垣地域) 青垣小学校への統合前から4小学校区で1アフタースクールを設置していたが、平成29年4月に4小学校の統合が決定していたことから現状のとおりとした。
- (春日地域) 5小学校区で2アフタースクールを設置していたが、平成27年度から各小学校区にアフタースクールを設置した。
- (市島地域) 各小学校区に1アフタースクールを設置しており、統合後の小学校区においても1アフタースクールを設置している。(吉見小・鴨庄小統合→吉見アフタースクール、竹田小・前山小統合→竹山アフタースクール)

□ アフタースクールの設置

- ・ 吉見小、三輪小の統合後におけるアフタースクールは校区内に1か所設置する。

□ アフタースクールの実施場所

- ・ 吉見小、三輪小の統合後におけるアフタースクールの実施場所は、子ども達同士の関係性、小学校とアフタースクールの連携や情報共有、安心安全なアフタースクール運営を第一に考え、学校に隣接している吉見アフタースクールで実施する。

□ 令和5年度の児童数とアフタースクール利用登録者の割合 ※太枠囲みは令和8年度の在校児童

《児童数》

R5.3.31住民基本台帳データより

学校名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計 (小1~小6)
吉見小学校	13	20	22	25	23	25	27	15	25	30	27	26	150
三輪小学校	7	7	13	8	12	11	18	12	12	25	11	12	90
計(吉見・三輪)	20	27	35	33	35	36	45	27	37	55	38	38	240

《アフタースクール登録児童数》

- ・ クラス(支援単位)の児童数は、おおむね40人以下としている。
- ・ クラス(支援単位)の数は、通常利用人数に長期休業中利用人数の1/2を加えた人数により決定している。
- ・ 指導員の数は、クラスごとに2人以上とし、おおむね30人を超える場合は1人を加えて配置している。

R5.5.1

アフタースクール名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計 (小1~小6)	指導員数	クラス数 (支援単位)
吉見アフタースクール (登録割合)							16	10	15	11	12	7	71	6	2
							0.59	0.67	0.60	0.37	0.44	0.27	0.47		
美和アフタースクール (登録割合)							14	10	10	13	4	3	54	4	2
							0.78	0.83	0.83	0.52	0.36	0.25	0.60		
計(吉見・美和)	0	0	0	0	0	0	30	20	25	24	16	10	125		



□ 令和8年度のアフタースクール利用登録予定者見込み

⇒⇒ 3歳児から小学3年生までが学校に在籍する年度(児童数×学年登録割合で算出 例:吉見小1年25人×小1登録割合0.59≒15人)

アフタースクール名				小1	小2	小3	小4	小5	小6				合計	指導員数	クラス数 (支援単位)
吉見アフタースクール				15	15	15	10	7	7				69	9	3
美和アフタースクール				6	10	9	9	4	3				41		
計(吉見・美和)				21	25	24	19	11	10				110		

- ・ 利用登録予定者の見込みが110人であるため、3クラス(37人・37人・36人)となる。
- ・ 児童1人につき1.65㎡以上(設備基準)を確保するため、現保育室を改修する必要がある。
- ・ 現在の定員(80人)を変更する必要がある。(予定定員120人)
- ・ 指導員は各クラス3人を配置し、合計9人となる。(市の指導員配置基準)※統合初年度は加配指導員を配置する。

□ 今後のスケジュール

- 令和5年 アフタースクール実施場所を決定
- 令和7年 施設の改修工事
- 令和7年9月 条例改正
- 令和8年4月 吉見小、三輪小統合

吉見小学校・三輪小学校統合に係る通学支援について

1 通学対象者

現三輪小学校区児童（令和8年統合時73名予定）

2 通学方法

路線バス通学

- ・各地域、所定バス停まで徒歩移動、バス停から乗車
- ・大型バス運行

3 バス運行ルート

別紙想定ルート図のとおり

※野瀬発～黒井駅行きのバス車両が、回送で三輪校区まで来る。

地区内バス停を回り吉見小学校まで運行する。（往復輸送）

※バス停位置等は、令和6年度の運行社会実験により検証する。

4 運行時間

（登校時）7時40分～8時の間に小学校へ登校できるよう
三輪校区間を往復運行する。

（下校時）14時53分、15時43分に小学校から下校できるよう
三輪校区間を往復運行する。

※午前中授業や学校行事等については、臨時便や公用バスによる運行等
対応する。

5 運行事業者

株式会社ウイング神姫（丹波市内バス路線運行事業者）

6 バス運賃

乗降車時にICカード乗車券「NicoPa」を使用

通学定期券購入補助により、対象児童に配布予定（保護者負担なし）

美和地区児童 路線バス通学想定ルート



※バス停位置は現時点の想定であり、社会実験を通して変更になる可能性があります。

R 8～ 美和地区児童人数

R 8～ バス乗車想定人数

R05.3.31現在年齢	0	1	2	3	4	5	6	7	8	想定乗車 バス停	R8年度		R9年度		R10年度		R11年度	
R08.4.1現在学年	3歳	4歳	5歳	小1	小2	小3	小4	小5	小6		バス停別	便別	バス停別	便別	バス停別	便別	バス停別	便別
戸坂	1	0	0	1	1	0	1	0	0	戸坂バス停	3	39	3	41	3	35	3	32
白毫寺	0	0	0	0	0	1	0	0	1	戸坂or与戸バス停	2		1		1		1	
与戸	3	2	3	3	2	2	3	0	4	与戸or西安バス停	14		13		15		15	
乙河内	0	1	0	1	1	1	1	1	1	乙河内バス停	6		5		5		4	
酒梨	0	0	0	0	1	0	1	0	0	酒梨or郵便局バス停	2		2		2		1	
城ヶ花	1	1	4	0	0	2	2	0	0	酒梨バス停	4		8		9		8	
東勅使	0	1	2	0	2	2	1	2	1	東勅使バス停	8	9	8	7	26			
勅使	2	0	0	1	0	1	3	5	2	勅使バス停	12	34	33	5		4		
長者台	0	2	4	2	5	2	6	4	3	勅使バス停	22			23		21	15	
計	7	7	13	8	12	11	18	12	12	計	73	74	69	58				

※児童数・乗車人数は現時点の想定人数であり、変動する可能性があります。

座席数(大人)	33	大型(Nタイプ)を改造することを想定
最大着席数	51	上記において子ども換算(2名掛けに3人)
最大定員(立席含む)	76	大型(Nタイプ)を改造することを想定